

令和7年2月4日からの大雪 災害対策本部情報(第1報)

※本情報は速報値のため、今後数値等を修正する可能性があります。

1. 気象概要(2月7日 16時35分 名古屋地方気象台発表 第11号)

日本付近は強い冬型の気圧配置となっており、東海地方の上空約5000メートルには、氷点下36度以下の強い寒気が流れ込んでいます。強い冬型の気圧配置は9日にかけて続く見込みです。このため、岐阜県では8日昼前にかけて平地でも警報級の大雪となる見込みです。愛知県や三重県でも、注意報級の大雪となり、雪雲が同じ場所に流れ込み続けた場合には、山地を中心に平地でも7日夜から8日にかけて警報級の大雪となる可能性があります。

[雪の実況]

7日16時現在の24時間降雪量(アメダスによる速報値)

岐阜県

郡上市長滝	27センチ
飛騨市河合	21センチ
飛騨市神岡	20センチ
本巣市樽見	18センチ
高山	17センチ

7日16時現在の積雪の深さ(アメダスによる速報値)

岐阜県

白川村	247センチ
飛騨市河合	195センチ
郡上市長滝	157センチ
飛騨市神岡	87センチ
本巣市樽見	85センチ

[雪の予想]

7日18時から8日18時までに予想される24時間降雪量は多い所で、

愛知県 山地 10センチ
愛知県 平地 7センチ
岐阜県 山地 80センチ
岐阜県 平地 40センチ
三重県 25センチ

その後、8日18時から9日18時までに予想される24時間降雪量は多い所で、

愛知県 山地 5センチ
愛知県 平地 1センチ
岐阜県 山地 50センチ
岐阜県 平地 20センチ
三重県 15センチ

その後、9日18時から10日18時までに予想される24時間降雪量は多い所で、

岐阜県 山地 20センチ
岐阜県 平地 5センチ

2. 防災体制

中部地方整備局の防災体制は、以下のとおり。

【災害対策本部】

雪害 注意体制 2月 4日 16時00分 発令
警戒体制 2月 7日 21時00分 発令

【道路部】

雪害 注意体制 2月 4日 16時00分 発令
警戒体制 2月 7日 21時00分 発令

【支部】

準備体制：多治見砂防国道、高山国道、名古屋国道

警戒体制：岐阜国道、北勢国道、三重河川国道

3. 地方公共団体等への支援・連携状況

① ホットライン構築状況

岐阜県：大垣市、美濃市、山県市、郡上市、垂井町、関ヶ原町、白川村、
三重県：亀山市、伊賀市
奈良県：山添村

② 孤立状況

5世帯7人（岐阜県山県市神崎）

- ③ 断水状況
情報なし
- ④ リエゾン派遣状況(のべ人数)
派遣なし
- ⑤ TEC-FORCE 派遣状況
派遣なし
- ⑥ 災害対策用機械派遣状況
派遣なし
- ⑦ 停電状況
停電あり

4. 公共機関の運休状況について

【鉄 道】

○JR 高山線 飛騨古川駅～猪谷駅 運転見合わせ

5. 道路の通行止め区間について

○高速道路

通行止め:東名高速道路(小牧 JCT～小牧 IC)
名神高速道路(小牧 IC～京都東 IC)
新名神高速(四日市 JCT～草津 JCT、亀山 JCT～亀山西 JCT)
伊勢湾岸道(みえ川越 IC～四日市 JCT)
東海環状道(大野神戸 IC～養老 IC)
東海環状道(大安 IC～新四日市 JCT)
北陸道(敦賀 IC～米原 JCT)
東名阪道(桑名東 IC～伊勢関 IC)
伊勢道(伊勢関 IC～津 IC)
名阪国道(亀山 IC～天理東 IC)
東海北陸道(一宮 JCT～一宮木曾川 IC)

○直轄国道

通行止め:国道1号(東海道関宿東交差点～林西交差点)
国道21号、関ヶ原バイパス(楽田町交差点～西円寺交差点)

○補助国道

通行止め:国道365号(滋賀県境～牧田小学校南交差点)
※ほか、予防的通行止めは該当無し

○県道等

通行止め: ※予防的通行止めは該当無し